

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3447 回例会 (令和 7 年 1 月27日・月)

今週のプログラム

1月27日(月)

「松江4クラブ合同例会」

ホスト：松江南RC
例会場：松江エクセルホテル東急
例会：18時30分～19時30分(予定)
懇親会：例会終了後～20時50分(予定)

次週のプログラム

2月5日(水) 会員スピーチ

「最近の交通事情」

一畑電気鉄道(株) 経営戦略部長 おおたにそうすけ 大谷聡介 会員

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
1月27日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
1月28日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
1月28日(火)	境 港	境港市上道町3147 境港RC事務局
1月30日(木)	松 江 東	ホテル一畑
2月10日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
2月12日(水)	大 社	出雲商工会 (旧大社商工会 大社町梓葉南1344事務局)
2月13日(木)	松 江 東	ホテル一畑
2月18日(火)	出 雲	ホテル武志山荘
2月25日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
2月27日(木)	松 江 東	ホテル一畑

2025年1月～2月の予定

- 1月27日(月) 松江4クラブ合同例会
ホスト：松江南RC
例会場：松江エクセルホテル東急
例会：18時30分～19時20分(予定)
懇親会：例会終了後～20時50分(予定)
- ※ 1月29日(水) 松江4クラブ合同例会に例会変更のため
29日(水)→27日(月) 例会なし
- 2月5日(水) 定例理事会
※ 2月12日(水) 休会
2月26日(水) バイキング形式

第3446回例会記録

令和 7 年 1 月22日 (水・曇りのち晴れ)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	61	46 (リアル45 オンライン1)	15	77.59	81.82

メーキャップ：角戸、山田泰 (松江南)、今井 (松江東)、内田 (松江しんじ湖)

会 務 報 告

堀江会長

- 本日は会員スピーチ
日本海テレビジョン放送(株) 常務取締役 やまね あつし 山根 睦 会員
- 衛星クラブから4名出席

目次真司幹事

- 1月27日(月) 松江4クラブ合同例会は松江南クラブのホストで開催されます。
会 場：松江エクセルホテル東急
開会時間：18時30分から
出席される方は、お間違えのないよう、お願いいたします。
したがって、29日(水)の例会はございません。
- 3月30日(日)開催のIM登録参加メ切は1月27日(月)です。
事務局までお知らせください。

- 12月に頂きました財団寄付の寄付明細が届きましたので本日ボックスに入れております。
ご協力ありがとうございました。
- 2月5日(水)は通常通り、12時30分からホテル一畑で開催致します。
例会終了後、定例理事会を開催致しますので理事の方はよろしくお願い致します。

委 員 会 報 告

- 親睦・出席委員会 原田光明副委員長
出席報告
- 公共イメージ委員会 森岡隆行委員長
ロータリーの友1月号の紹介

プログラム

「山根にキャッチコピーを付けると…」

日本海テレビジョン放送(株) 常務取締役
山根 睦氏



ニコニコ箱

20,000 円

堀江、錦織、木村、目次（日本海テレビジョン放送 山根睦会員のスピーチに）

内田（出席100%賞）

内田（誕生日）

河原（結婚月）

今井、櫻井、内田、河原（入会月）

ベストメッセージ賞：該当なし

司会 茨木直人会場監督



かつ 谷 有 史

2018年11月にベトナム・ハノイ市に子会社を設立して以来、ベトナムは私が最も多く訪れた国になりました。

ベトナムは日本と同程度の面積ながら、南北に長く、地理的・文化的・民族的（54の民族が住んでいます）な多様性に富み、それぞれの地域が独自の表情を持っています。

首都ハノイは北部に位置し、日本から約5時間30分でノイバイ国際空港に到着します。現地ではベトナム人スタッフ1名を雇用しており、彼やパートナー企業の役員とともに、ハノイから各地へ出張することが多くあります。

時には珍しい料理をいただくこともあり、特に印象に残っているのが「ハリネズミ料理」です。これは、パートナー企業の会長宅でおもてなしを受けた際に提供された「煮る・蒸す・焼く・揚げる・茹でる」のハリネズミ尽くしのコース料理でした。肉球や針を抜いた跡が見える皮が含まれていましたが、食べると臭みがなく、それぞれ工夫された調理法のおかげで飽きることなく楽しめました。

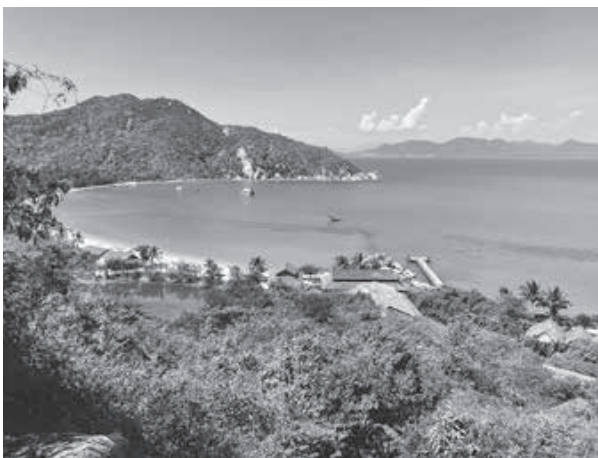
彼らが私を「悪食」と見ているのか、それとも心からのおもてなしなのかは分かりませんが、これまでにヤギのコース料理やスッポンの血や胆汁の酒もふるまわれ、いずれも美味しくいただきました。今回は、ハノイから車で90分ほどの場所で蛇料理を食べに行こうと誘われていますが、日本人スタッフからは「やめてほしい」と厳しく忠告を受けているところです。

多くの日系企業が進出している南部のホーチミン市は、かつて「サイゴン」と呼ばれていたベトナム最大の都市です。同国の経済・商業・文化の中心地であり、活気に満ちています。バイクが行き交う道路の交通量の多さには驚かされますが、地元の人々の運転技術には感心させられます。渋滞が常態化している中で道路を横断するのは至難の業ですが、ためらわず「我が道を進む」ことが成功の秘訣だと学びました。

中部にはダナンやホイアン、古都フエなど、日本人にも人気の高い観光地があります。今年は円安の影響で、安価で魅力的なホイアンが特に注目されているそうです。夜には無数のランタンが灯り、川沿いの景色が幻想的に変わるホイアンは、17世紀ごろ日本と朱印船貿易で結ばれた歴史を持つ街でもあります。日本人が居住していた痕跡も残っており、親近感を抱きます。ベトナムの通貨単位は「ドン」ですが、朱印船貿易で日本から輸出された「銅」で貨幣を鑄造したことが語源という説もあり、ルーツにはさらに親しみを感じます。ただし、桁数の多さにはいまだに慣れません。

これまで何度も訪れるうちに、ベトナムは単なる出張先を超え、私にとって特別な存在になりました。その多様な文化や人々のおもてなしに触れるたび、新たな発見があります。これからも、この素晴らしい国とのご縁を大切に、さらなる理解を深めていきたいと思っています。

（旅館）



ニャチャン・ニン ヴァン ベイ



ハリネズミ料理